

生駒市地域子ども・子育て支援事業 令和4年度事業報告

教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保

○生駒市子ども・子育て支援事業計画における計画値と実績値

※各年度の数値は、5月1日時点の園児数を示す。

	第1期計画														
	平成27年度					平成28年度					平成29年度				
	1号		2号		3号	1号		2号		3号	1号		2号		3号
	3-5歳	3-5歳	3-5歳	0歳	1,2歳	3-5歳	3-5歳	3-5歳	0歳	1,2歳	3-5歳	3-5歳	3-5歳	0歳	1,2歳
	学校教育のみ	幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	保育の必要性あり	保育の必要性あり	学校教育のみ	幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	保育の必要性あり	保育の必要性あり	学校教育のみ	幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	保育の必要性あり	保育の必要性あり
計画値	2,037人	1,275人		282人	830人	2,050人	1,284人		281人	818人	2,056人	1,286人		281人	816人
		210人	1,065人				212人	1,072人				212人	1,074人		
実績値	2,050人		1,249人	109人	769人	1,945人		1,327人	158人	807人	1,886人		1,380人	134人	834人

	第1期計画										第2期計画				
	平成30年度					平成31/令和元年度					令和2年度				
	1号	2号		3号		1号	2号		3号		1号	2号		3号	
	3-5歳 学校教育のみ	3-5歳 幼児期の学校教育の 利用希望が強い	3-5歳 左記以外	0歳 保育の必要性あり	1,2歳 保育の必要性あり	3-5歳 学校教育のみ	3-5歳 幼児期の学校教育の 利用希望が強い	3-5歳 左記以外	0歳 保育の必要性あり	1,2歳 保育の必要性あり	3-5歳 学校教育のみ	3-5歳 幼児期の学校教育の 利用希望が強い	3-5歳 左記以外	0歳 保育の必要性あり	1,2歳 保育の必要性あり
計画値	2,061人	1,290人		278人	814人	2,039人	1,277人		275人	809人	1,359人	1,696人		227人	967人
		213人	1,077人				211人	1,066人				166人	1,530人		
実績値	1,738人		1,406人	127人	847人	1,645人		1,416人	150人	804人	1,508人		1,417人	142人	832人

	第2期計画									
	令和3年度					令和4年度				
	1号	2号		3号		1号	2号		3号	
	3-5歳 学校教育のみ	3-5歳 幼児期の学校教育の 利用希望が強い	3-5歳 左記以外	0歳 保育の必要性あり	1,2歳 保育の必要性あり	3-5歳 学校教育のみ	3-5歳 幼児期の学校教育の 利用希望が強い	3-5歳 左記以外	0歳 保育の必要性あり	1,2歳 保育の必要性あり
計画値	1,290人	1,611人		223人	1,002人	1,228人	1,533人		218人	995人
		158人	1,453人				150人	1,383人		
実績値	1,275人		1,414人	140人	856人	1,167人		1,488人	125人	832人

○実績（令和4年度）

生駒市内教育・保育提供施設	市立	私立
幼稚園	7園	4園
幼稚園型認定こども園	1園	-
幼保連携型認定こども園	-	8園
保育所	4園	6園
事業所内保育所	-	2園
小規模保育事業	-	7園

令和4年4月に小規模保育事業のサンライズキッズ保育園生駒園が開園し、3号の定員数が12人増となった。

【事業１】利用者支援事業

子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じて相談助言を行うとともに、関係機関との連携調整等を行う。

基本型「みっきランド」

特定型「保育コンシェルジュ」

母子保健型「マタニティコンシェルジュ」

○生駒市子ども・子育て支援事業計画における計画値と実績値

	第１期計画					第２期計画		
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
計画値	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	3か所	3か所	3か所
実績値	1か所	2か所	2か所	2か所	3か所	3か所	3か所	3か所

○実績（令和４年度）

令和元年５月７日から幼保こども園課に保育コンシェルジュを配置し、基本型及び母子保健型に加え、３ヶ所での実施となり、令和４年度も３ヶ所で実施した。

保育コンシェルジュは市内保育所で勤務経験のある保育士等が担っており、入所希望家庭の事情に合った相談業務を充実させ、きめ細かな保育所の入所案内等を行い、偏りがちな入所希望先の均衡を図っている。

なお、令和４年度の相談件数は、６３０件であった。

【事業２】地域子育て支援拠点事業

乳幼児及びその保護者が交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う。

○生駒市子ども・子育て支援事業計画における計画値と実績値

		第１期計画					第２期計画		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
計画値	利用人数	50,885人	50,294人	50,182人	49,942人	49,591人	46,136人	47,035人	46,466人
	実施か所	4か所	5か所	5か所	5か所	6か所	10か所	10か所	10か所
実績値	利用人数	32,874人	38,466人	37,172人	43,925人	34,684人	26,104人	23,868人	31,040人
	実施か所	4か所	5か所	7か所	8か所	10か所	10か所	10か所	10か所

○実績（令和４年度）

感染拡大防止のため定員制で実施した（感染拡大緊急警報の発令時は定員を減らして実施）。

<現在の実施か所（１０か所）>

No	施設名
1	みっきランド
2	はばたきみっき
3	てくてく（いこま乳児保育園）
4	ほっとスマイル（生駒ピュアこども園）
5	ちどりであそぼ（いちぶちどり保育園）
6	集いの森（もり保育園）
7	うみのいえ（うみ保育園）
8	ＣＯＣＯテラス（たかやまこども園）
9	すくすく（あいづ生駒保育園）
10	こもれびひろば（あいづ壱分保育園）

【事業3】妊婦健康診査

妊婦の健康状態の把握や検査、保健指導の実施、必要に応じた医学的検査を実施する。

妊婦健康診査は(上限)14回まで助成を行っている。

○生駒市子ども・子育て支援事業計画における計画値と実績値

		第1期計画					第2期計画		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
計画値	妊娠届出者数	968件	970件	972件	974件	976件	798件	780件	760件
	健康診査利用延人数	11,972人	11,987人	12,002人	12,017人	12,032人	9,174人	8,835人	8,508人
実績値	妊娠届出者数	902件	868件	859件	798件	737件	683件	651件	642件
	健康診査利用延人数	6,835人	10,920人	9,884人	9,892人	9,151人	8,254人	8,150人	8,053人

○実績（令和4年度）

妊娠届出者数の計画値については、翌年度の0歳児の人口推計を、妊婦健康診査利用延人数の計画値については、過去の妊娠届出者数の平均伸び率をもとに算出している。

妊娠届出(母子手帳交付)時に助産師・保健師などの専門職が全ての妊婦さんと面接し、心配ごとの相談やケアプランの案内を行っている。また、ニーズに応じてサポート事業を紹介したり、担当部署や専門機関へ繋いだりするなど、連携しながら安心・安全な出産、子育てへとつながるようお手伝いしている。

【事業4】乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）

生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う。

○生駒市子ども・子育て支援事業計画における計画値と実績値

		第1期計画					第2期計画		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
計画値		980件	975件	975件	965件	954件	812件	798件	780件
実績値		881件	818件	824件	801件	737件	632件	596件	645件

○実績（令和4年度）

妊娠届出者数が計画を下回ったため、実績値も計画値より下回った。

対象者の95.0%（訪問未実施は、転出・里帰り先で訪問・訪問拒否等）を訪問し、赤ちゃんの成長を保護者の方と一緒に確認するとともに、子育ての相談を受けたり、子育てに関する情報をお知らせしたりした。

【事業５】養育支援訪問事業

虐待予防の一環として養育支援が特に必要であると判断した家庭を訪問し、養育に関する助言や家事支援を行う。

○生駒市子ども・子育て支援事業計画における計画値と実績値

※第２期生駒市子ども・子育て支援事業計画では、訪問家庭数単位に変更

		第１期計画					第２期計画		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
計画値	延訪問件数	430件	450件	470件	490件	510件	-	-	-
	訪問家庭数	-	-	-	-	-	30件	30件	30件
実績値	延訪問件数	207件	113件	210件	238件	187件	-	-	-
	訪問家庭数	20件	24件	33件	30件	33件	32件	23件	14件

○実績（令和４年度）

訪問家庭数は１４件（延べ１１３回訪問）であり、支援が必要な家庭に対し、保護者が安心して子育てができるよう支援や助言を実施した。

【事業６】子育て短期支援事業

保護者の疾病等の理由により家庭で養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等で児童を預かる事業

○生駒市子ども・子育て支援事業計画における計画値と実績値

		第１期計画					第２期計画		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
計画値		196日	195日	195日	195日	194日	124日	124日	124日
実績値		41日	36日	62日	157日	85日	53日	56日	32日

○実績（令和４年度）

愛染寮、いこま乳児院、いかるが園(斑鳩町)の３園において事業を実施し、様々な理由で養育を受けることが一時的に困難となった児童の安心・安全を確保した。

【事業7】ファミリー・サポート・センター事業

仕事や急な用事等で子どもの世話が一時的にできない子育て中の人の育児支援のため、育児の援助を受けたい人と援助をしたい人をコーディネートし、子育てを支えあう事業

○生駒市子ども・子育て支援事業計画における計画値と実績値

	第1期計画					第2期計画		
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
計画値	960人	960人	960人	960人	960人	1,071人	1,093人	1,114人
実績値	1,317人	1,284人	1,447人	1,062人	704人	526人	676人	628人

○実績（令和4年度）

制度の周知を図る広報活動に重点的に取り組んだことで、会員登録数および活動件数が伸び、依頼会員(子どもを預ける人) 647人、援助会員(子どもを預かる人) 160人、両方会員(依頼も援助もする人) 42人で事業を実施した。

※計画値及び実績値は小学生の保護者の利用推移であるが、上記会員数には乳幼児のみの保護者数も含む。

【事業8】一時預かり事業

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児を幼稚園・認定こども園・保育所等で一時的に預かる事業

○生駒市子ども・子育て支援事業計画における計画値と実績値

		第1期計画					第2期計画		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
計画値	幼稚園型	71,349人	71,818人	72,001人	72,205人	71,430人	15,497人	14,714人	14,007人
	幼稚園型を除く	17,458人	17,236人	17,193人	17,103人	16,986人	15,004人	14,980人	14,645人
実績値	幼稚園型	6,884人	14,207人	15,766人	14,609人	14,574人	10,656人	14,148人	19,866人
	幼稚園型を除く	6,749人	5,621人	6,653人	6,795人	6,108人	3,737人	2,988人	3,921人

○実績（令和4年度）

【幼稚園型】市内の公立幼稚園・こども園の全園(8園)で預かり保育を実施

【幼稚園型以外】市内の私立認定こども園・保育所の10園で事業を実施

認定こども園生駒幼稚園、南こども園に加え、公立幼稚園6園で夏休みの預かり保育を実施した。

令和3年4月からたかやまこども園でも一時預かり事業を開始する。

第2期生駒市子ども・子育て支援事業計画から前回計画より計画値の算出方法を見直した。新型コロナウイルス感染症の影響により、預かり保育ができない状態になったり、保護者が敬遠したりした結果、計画に届かなかったと考えられる。

(参考) 平成27年度から平成31年/令和元年度の計画値と実績値の乖離については、計画値はニーズ調査の設問において保護者の利用希望の総数からの算出のため、実際には利用が必要となる状況にならなかった、一時預かり以外の方法(日常的に祖父母等に面倒を見てもらう等)で対応されたため実績値が低くなったものと思われる。

【事業9】延長保育事業

保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外で、普段利用している園において保育を行う

○生駒市子ども・子育て支援事業計画における計画値と実績値

	第1期計画					第2期計画		
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
計画値	931人	929人	929人	929人	920人	1,690人	1,657人	1,605人
実績値	-	1,431人	1,098人	1,330人	1,372人	996人	1,220人	1,228人

○実績（令和4年度）

希望者全員が利用できている。ただし、満1歳児以上児のみ利用可能としている園もある。

【事業10】病児保育事業

児童の急な病気や病気の回復期にあり、集団保育が困難な期間に一時的に病院・保育所等に付設された専用スペース等において保育を行う

【病児型】【病後児対応型】

病気や病気からの回復期の児童について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において看護師等が一時的に保育をする事業

【体調不良児対応型】

保育中に微熱を出すなど体調不良となった児童を保護者が迎えに来るまでの間、一時的に保育する事業

○生駒市子ども・子育て支援事業計画における計画値と実績値

	第1期計画					第2期計画		
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
計画値	2,036人	2,032人	2,033人	2,031人	2,013人	2,491人	2,443人	2,367人
実績値	1,577人	1,741人	1,733人	1,766人	2,082人	1,512人	2,255人	2,586人

○実績（令和4年度）

新型コロナウイルス感染症の影響による家庭保育の協力がなくなり、登園する園児数が増えたことにより病気になる園児が増えたため利用者が増えた。

<現在の実施場所>

病児型	病後児対応型	体調不良児対応型
阪奈中央病児保育園	生駒市病後児保育室 (いこまこども園内)	たかやまこども園
たけつな小児科クリニック病児 保育室バンビ		はな保育園
		生駒ピュアこども園
		学研まゆみ保育園
		うみ保育園
		ソフィア東生駒こども園
		いちぶどり保育園
		もり保育園

【事業 1 1】放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与え、その健全な育成を図る事業

○生駒市子ども・子育て支援事業計画における計画値と実績値

		第 1 期計画					第 2 期計画		
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
計画 値	合計	1,444人	1,449人	1,448人	1,434人	1,435人	1,809人	1,752人	1,719人
	低学年	874人	866人	859人	855人	861人	1,263人	1,218人	1,189人
	高学年	570人	583人	589人	579人	574人	546人	534人	530人
実績 値 ※公設 民営の 学童保 育施設 のみ	合計	1,248人	1,355人	1,463人	1,532人	1,613人	1,780人	1,695人	1,735人
	1年生	307人	346人	389人	365人	427人	426人	401人	442人
	2年生	312人	305人	342人	378人	340人	408人	426人	395人
	3年生	250人	268人	270人	295人	328人	325人	307人	355人
	4年生	182人	206人	208人	219人	246人	281人	251人	258人
	5年生	123人	135人	159人	165人	149人	192人	190人	158人
学童 施設 数	6年生	74人	95人	95人	110人	123人	98人	120人	127人
	公設 民営	22か所	23か所	23か所	26か所	27か所	27か所	27か所	27か所
学童 施設 数	民設 民営	5か所	5か所	5か所	5か所	6か所	6か所	6か所	7か所

○実績（令和 4 年度）

令和 3 年度から生駒台小学校にて、学校の余裕教室を借用（床をクッションフロア張りに改修）し、生駒台 1 学童の分散保育を行った。

【事業 1 2】実費徴収に係る補足給付を行う事業

保護者の世帯所得等の状況等を勘案して、教育・保育給付認定保護者に対して、特定教育・保育施設等に支払うべき日用品、文房具等の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等の補助、また施設等利用給付認定保護者に対して、副食材料費を補助する事業

○生駒市子ども・子育て支援事業計画における計画値と実績値

※平成 2 8 年度から事業実施（施設等利用給付認定保護者に対する補助は令和 2 年度から実施）

※令和元年度まで、教育・保育給付認定保護者に対して、先述の費用に加え副食材料費の補助も実施

		第 1 期計画				第 2 期計画		
		H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
実績 値	副食材 料費	-	-	-	1人	-	-	24人
		-	-	-	15,000円	-	-	545,972円
	教材・行 事費等	6人	6人	9人	9人	7人	7人	1人
		143,619円	73,351円	72,515円	110,298円	114,850円	86,354円	21,955円

○実績（令和 4 年度）

副食材料費については 21 世帯 24 人に対して、教材・行事費等については 1 世帯 1 人に対して補助を行った。

【事業 13】多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

多様な事業者の能力を活用するため、新規参入施設等の事業者に対し、巡回支援等の支援を行い、地域ニーズに即した保育等の事業の拡大を図る。

特別な支援が必要な子どもの受け入れに対して、職員の加配に必要な費用の補助を行い、子どもの状況に応じた適切な教育・保育の拡大を図る。

※見込み量と確保量(確保策)を作成する事業の対象外

○実績（令和4年度）

指導主事、管理栄養士、保育コンシェルジュによる巡回支援を行った。また全園を対象に、私立保育園保健担当者会議を開催した。